

「モノ認識」と「モバイル」を中心に  
IoTで世界を変える

IoT × **AsReader**  Digital  
Transformation

2025年8月期第3四半期 決算説明会資料

株式会社 アスタリスク

証券コード：6522

2025年7月15日



◆本資料には、当社の将来の見通しや計画に関する記述が含まれています。これらは、現時点で入手可能な情報や合理的と判断される仮定に基づいておりますが、将来の事象や経済環境の変化により、実際の業績がこれらの記述と大きく異なる可能性があります。

◆特に記載がない限り、本資料に記載された財務データは、日本の一般に認められた会計原則に基づいております。

◆当社は、今後の事業環境の変化等により将来の見通しを更新する必要が生じた場合でも、法令や開示規則で求められる場合を除き、本資料の内容を必ずしも修正・更新するものではありません。

## 第一部：経営環境と当社の動き

## 第二部：第19期（2025年8月期）第3四半期業績報告

- （1）エグゼクティブサマリー
- （2）第3四半期の業績
- （3）その他トピックス

## 第三部：その他企業情報

- （1）直近のリリース情報
- （2）直近の展示会出展予定



# 第一部：経営環境と当社の動き

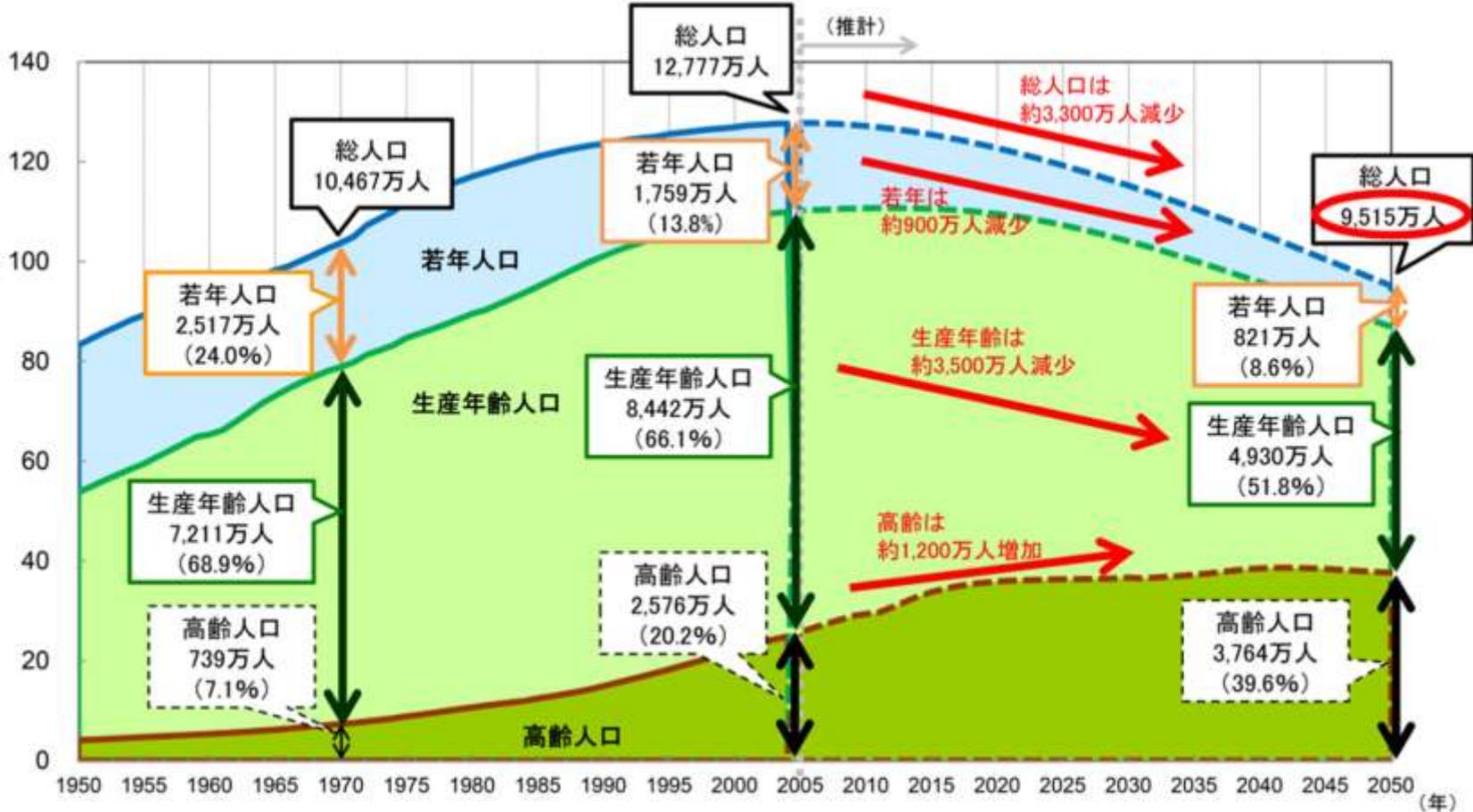
---

# ITを通じて、三方笑顔を創造し、 人類・社会の進歩発展に貢献します。

1. 自己の良心をもって、信頼と安心を築き、三方笑顔を創造します。
2. 早さを追求し、スピードあふれる行動をもって、三方笑顔を創造します。
3. 新しいIT技術、斬新なサービスをもって、三方笑顔を創造します。

**人に変わる自動化に貢献して、  
人類社会の進歩発展に貢献する**

**強みは「モノ認識」技術**



出典：「国土の長期展望」中間とりまとめ 概要（平成23年2月21日）国土審議会政策部会長期展望委員会

- 1 : バーコードやQRなどを読み取るハンディをモバイル化へ
- 2 : RFIDなどの電波機器を用いた業務効率化
- 3 : スマートフォンを用いた画像認識などの応用利用
- 4 : これら技術を用いた業務用パッケージと、受託開発
- 5 : 新事業、顔認証技術を用いた端末
- 6 : 新事業、Androidでの大型立体デジタルショーケース
- 7 : 新事業、人追跡技術などに特化したAIカメラ
- 8 : 新事業、新しい二次元コード、AsCodeでの業務効率化
- 9 : 新事業、平面リニアモーターでの自動搬送の取り組み

**これらの動きについて、当社製品とともにご説明します**

# 1 : バーコードやQRなどを 読み取るハンディをモバイル化へ

それは、スマートフォン端末のスペックが  
業務端末などに比べて優秀だからです。

今までは、業務にあわせて  
機器を選定していた



スマホによる  
**現場DX**  
対投資効果を最大にする

でも、スマートフォンへ集約する方効率化



それだけのスペックを  
もっているのだから

スマホ性能がPoint!

CPU | コスト | OS | 保守 | 稼働性 | 拡張性

ベンチマークテスト(処理性能)などの  
確認を推奨します。ハンディよりスマホがおすすめ!



国内、海外、大企業様で  
続々導入して  
いただいています。

流通



物流



製造



医療・介護



海外



その他



## 超簡単！

- ◆誰でも直観的に操作が可能  
慣れたスマホで、研修の必要もありません。

ある催事では、2,000人の短期アルバイトの方の使用端末をスマートフォンにしたところ  
研修時間もゼロで業務の実施が可能に。  
それまではマニュアル作成などの事前準備や  
研修会の実施などに膨大な時間が…



## 超便利！

- ◆専用機よりスマホアプリのほうが便利  
画面があることで視覚的な操作が可能になったり  
さまざまな機能をくみあわせて使えます。

- ・インカムアプリでは  
録音や文字起こしの機能が付加され、見直しも可能に！
- ・報告業務では  
ある検査業務を行う現場では、スマホで写真を撮り  
音声入力コメントを入力。報告書がその場で完成！



## AsReader. DOCK-Type

スマートフォン装着型バーコードリーダー



バーコードの読み取り頻度が  
高い方にお勧め

## AsReader. CAMERA-Type

スマートフォンのカメラを利用したバーコードリーダー

IOS

Android



バーコードの読み取りが  
メインではない方にお勧め

■ スリムリーダー



■ 赤外線通信（自動販売機用）



ASR-060D  
・赤外線通信



ASR-A60D  
・赤外線通信

■ 集合充電器  
（一式あたり  
40台以上充電可能）



■ 新しいiPhoneや、グーグル、京セラなどの新しいAndroid端末にも対応  
業務端末からスマホ化への動きを加速させます

# 2 : RFIDなどの 電波機器を用いた業務効率化

## RFIDとは... 「Radio Frequency Identification」 の略

電波を用いてRFタグのデータを非接触で読み書きするシステム  
電波が届く範囲であれば、タグが遠くにあっても読み取りが可能



あらゆるモノにRFタグがつけられることで、  
モノまたは人の様々な状況変化を的確に捉えることが可能となります。

RFIDは、モノの位置・保管状態・移動の履歴など、  
これまでは取得に手間がかかったり、見えなかったものを  
可視化する役割を担っています。







簡単!

正確!

確実!

コンパクト

AsKeyCubeで鍵の管理はおまかせ!

# As Key Cube

鍵持出返却管理システム



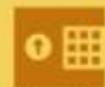
店舗など鍵束管理・  
鍵の紛失防止



オフィス・  
資料室の鍵管理



社用車の  
持出管理



貴重品等の  
保管棚管理

## ■日本の特許

- ・ NIPに譲渡した特許 → **独占的使用権として契約！**
- ・ アスタリスクで保有 → 取得済み & 申請中

## ■中国の特許

- ・ アスタリスクで保有 → 実用新案として取得済

## ■アメリカの特許

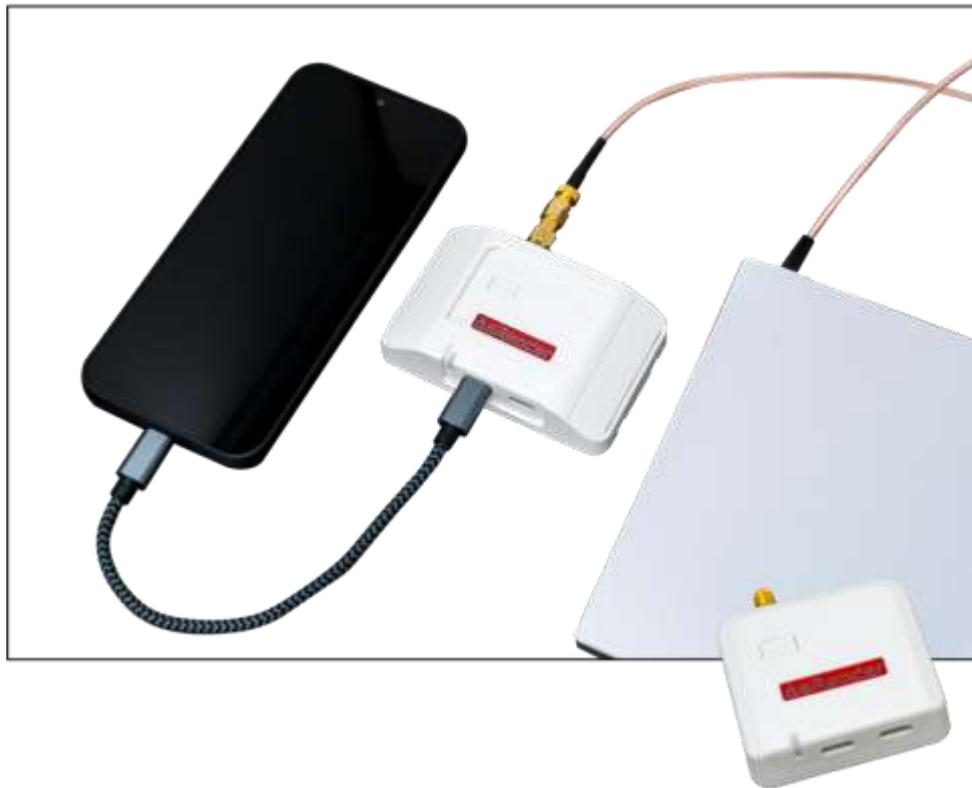
- ・ アスタリスクで保有 → **特許が認可！**

## ■ヨーロッパの特許

- ・ アスタリスクで保有 → 現在申請中

## ASR-P37U

・UHF帯RFID



## ASR-P35U

・UHF帯RFID



## ASR-L251G 円偏波

- ・1次元バーコード
- ・2次元コード
- ・UHF帯RFID

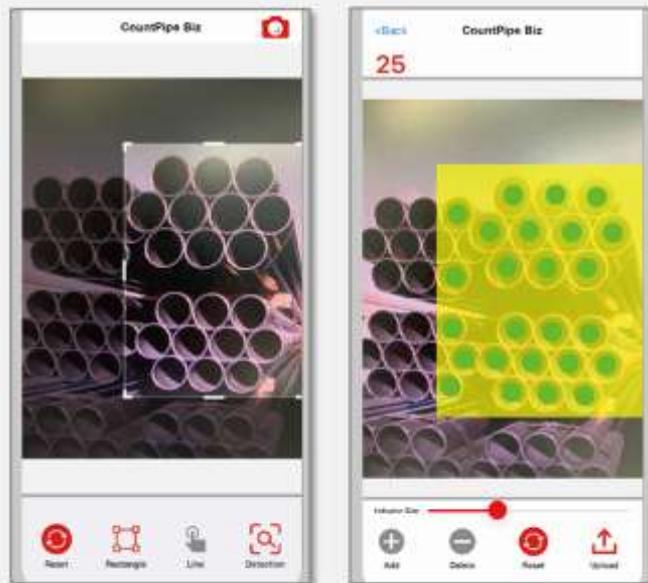


**持ちやすさ、最高**

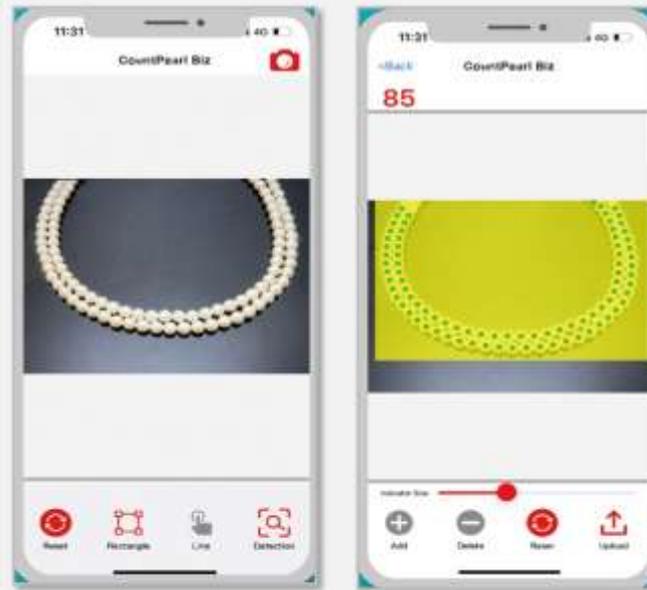
# 3：スマートフォンを用いた 画像認識などの応用利用

## 数量カウント

- ① 今まで目視でカウントしていたものが、瞬時にカウントできます
- ② 範囲を指定でき、必要に応じて結果を修正することも可能です
- ③ 対象物にあわせたアプリの開発も可能です



パイプカウント



パールカウント

## 画像認識アプリで、ヒューマンエラーが0(ゼロ)に!



### 課題と背景

生産されたパイプは、決められた数に結束して納品している。結束前の生産中に、抜き取り検査等でパイプを抜くことがある。これまではそれを現場作業者が計数器で手入力して、最終本数を目視で数えていた。

### AsReader ソリューション

弊社クラウド型画像認識計数アプリ「CountPipe」を導入。写真を撮るだけで、一瞬でパイプの数を正確に把握。

### 効果

アプリ導入後は数え間違いというヒューマンエラーがゼロに。また、計数にかかっていた作業時間がほぼなくなり、業務効率の改善に繋がっている。

## 賞味期限管理

スマホのカメラを利用し、OCR読み取りや画像認識など、AIを活用し、さらに効率よく業務が出来ます。



在庫管理や出荷時の許容切れ確など、ミスのない作業をサポートします！

万が一、賞味期限が切れた商品を読み取った場合は、画面でアラートを出します。

# 4 : これら技術を用いた 業務用パッケージと、受託開発

## 賞味期限 管理

スマホカメラのOCRによる賞味期限管理で検品精度が劇的改善！  
「期限徹底管理」「作業工数削減」「フードロス削減」  
を実現します！

- ① スマホのカメラを利用し、賞味期限をOCRで読み取ります
- ② AIを活用することで、さまざまな表示形式に対応できます
- ③ 万が一、賞味期限切れの商品場合は、画面にアラートが表示されます
- ④ 循環式方式で従来の作業時間の8割が削減可能
- ⑤ スマホでの作業なので、直感的、簡易に作業できます。

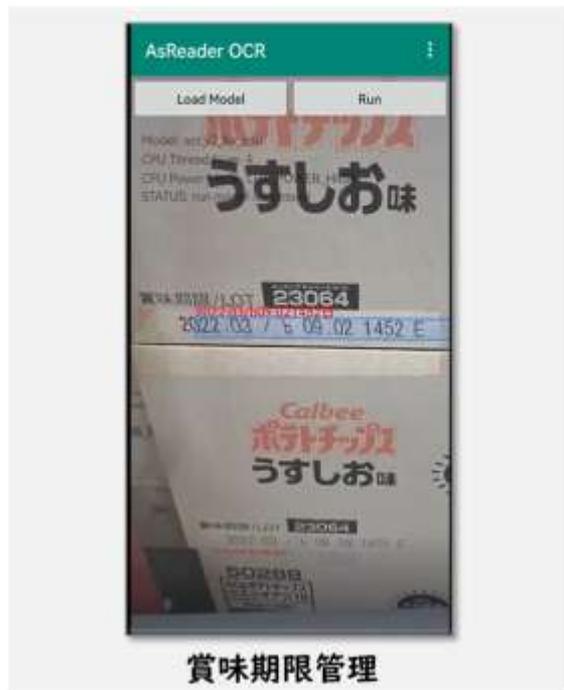


バーコードと  
賞味期限を1台で読み取り



## 文字読取 (OCR)

- ① スマートフォンのカメラで撮影した文字・数字をテキスト化します
- ② 独自の解析技術を用い、高速かつ正確に認識できます。
- ③ 在庫管理や出荷時の許容切れ確認など、ミスのない作業をサポートします！



例えばこんな活用も！

マイナンバーカード



伝票番号



製造番号



## 前捌き

前捌き端末でレジの行列を解消します！

- ① レジ待ちのお客様の商品を読み取り、POSへ連携できます
- ② POSではQRコードを読むだけですので、大幅に時間が短縮されます
- ③ 繁忙期や込み合う時間帯など、状況に応じて対応することができます



レジ待ちのお客様の  
商品バーコードを読み取り



読み取った内容を  
1つのQRコードへ



## アプリケーション(画面イメージ)

### ログイン画面

顔認証、もしくは、ユーザーID / パスワード  
※初回起動時は契約IDの入力が必要です。



### メニュー画面

各機能へ遷移



### 機能

#### 持出画面

リーダータグを読み取り  
持ち出す鍵を登録



#### 実績一覧画面

実績データ検索、参照、CSV出力



#### マスタ管理画面

CSVファイル入出力  
CSVアップロードでマスタ削除登録



#### 返却画面

リーダーでタグを読み取り  
照合して返却する鍵を登録



#### 設定画面

リーダーの設定を変更



顔認証と組み合わせることで不正持出、  
成りすましを防ぐ。

鍵の利用状況の管理が可能。  
履歴を追うことも可能。

電波を吸収する特殊素材を内蔵したAsReader  
Cube使用で、一括読み取り可能。

# 5：新事業 顔認証技術を用いた端末

## 顔認証端末を開発し発売開始

顔認証は、端末のログインから入退場管理、  
決裁、会員証とそのポイント管理まで、  
幅広い用途で活躍しています。  
安心の「未来」を「今」体感してください。  
新しい時代のスタンダードを、顔認証が切り拓きます。



**手軽に使えて高セキュリティ、  
顔認証が提供する次世代のスタンダード**





### 接続方法

<b>接続信号</b> ●電気錠、電磁錠、自動ドアでの接続 ●A接点、B接点、C接点に対応	
<b>RS485 Wiegand</b>	●ロッカー(兼自動ドア)、金庫、カードリーダーなどの別システム
<b>スマートロック セサミ</b>	●ほぼ全てのサムターンに対応した後付けのスマートロック スマートロック SESAME

給電:ACアダプタ(DC12V 2A)・PoE / ネットワーク:WiFi・有線

## スマートロック・セサミと標準連携



顔登録は、自分のスマホからでき、認証装置は玄関ドアや壁に簡単に取り付けられます。物理的な鍵を使わないので、両手が塞がっていて鍵が取り出せなかったり、鍵をなくすこともありません。スマートロック SESAMEと顔認証で、既存のドアがスマートドアに生まれ変わります。

オプションのオープンセンサー、CANDY HOUSE Remoteなど、様々なオプションと組み合わせ自由。

室内用ボタン Remote

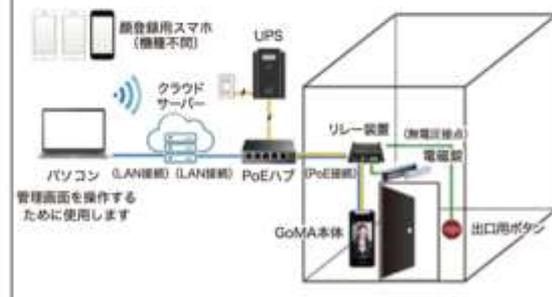


## 電磁錠・電子錠など

自動ドアや電磁錠・電子錠との連携が可能です。リレー装置により接続信号にて解錠します。

- 電気錠、電磁錠、自動ドアなど、接続済みの連携が可能
- 解錠データは、他システム連携なども可能(例: 勤怠管理など)
- Android OS搭載により、鍵の施解錠だけでなく様々な業務への転用も可能
- 鍵の施解錠だけでなく、POSなどの他サービスとの連携も可能(特許取得済)
- メール等でのお知らせ機能付き

### 全体構成図



# 6：新事業 Androidでの 大型立体デジタルショーケース

## 革新的で新しい見せ方／より効果的な商品アピールと顧客体験の向上

### ① 新しい商品・人の見せ方

これまでにない方法で商品や人を展示することにより、話題性を喚起し、来店機会の増加を図ります。

これにより、売上拡大が期待されます。

### ② 立体感のある展示

立体的な表現が可能となり、お客様はあたかも目の前で実物を見ているかのような感覚を味わえます。

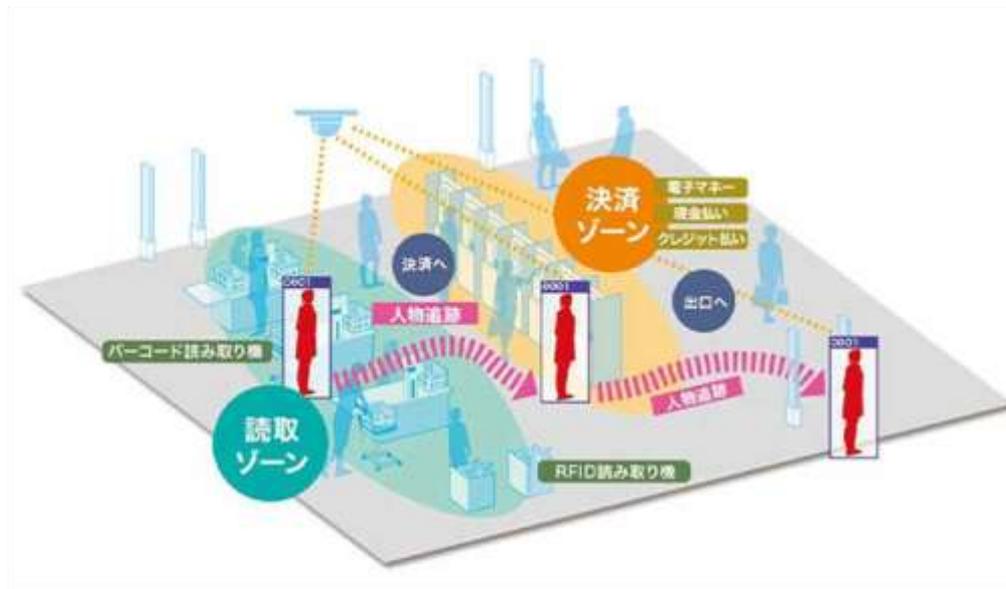
### ③ 透明ショーケースとのコラボレーション

透明ショーケースを活用することで、実物と映像を組み合わせた展示が可能。より魅力的な商品アピールを実現。



# 7：新事業 人追跡技術などに特化したAIカメラ

## 人追跡カメラを活用したセミセルフレジシステム



人追跡技術により、その人の会計を紐づけることが可能

さらに、入退室の管理には

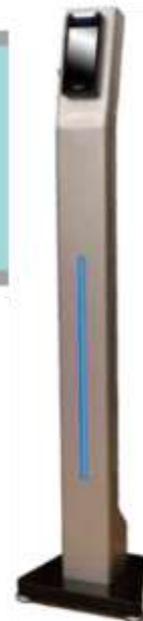
ゲートがなくても  
不審者を逃さない

顔認証と人追跡により、ゲートがなくても警告ランプが知らせて、不審者を見逃しません。

顔認証 (GoMA) + 人物追跡 + 警報システム (警告ランプ)

鍵としてだけでなく、ビルや通用口の  
入退場管理としての利用!

人物追跡カメラとの連動により  
セキュリティの向上を実現



人追跡技術と認証技術を融合することにより、  
入室した人についていく人（いわゆる共連れ）を  
防止させます

**AIカメラについても、引き続き研究開発中であり、  
今後に製品化を目指したいと考えています**

# 8 : 新事業

## 新しい二次元コード

### AsCodeでの業務効率化

新  
二次元  
コード

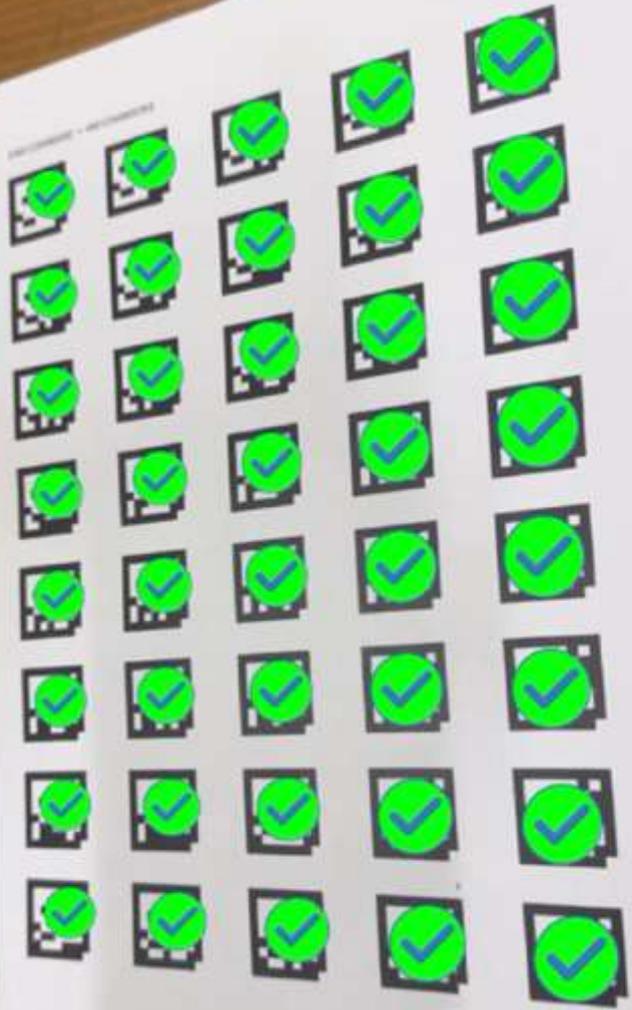
# AsCode

# 大量 一括読み

スマートフォンの  
カメラで

「AsCode」は、現代の情報管理および流通に革命をもたらし、  
効率的なデータ管理を実現する新しい二次元コードです。

Handwritten text at the top of the page, possibly a title or header, which is mostly illegible due to the angle and blurriness.



# なぜ高速読み取りが可能なのか？

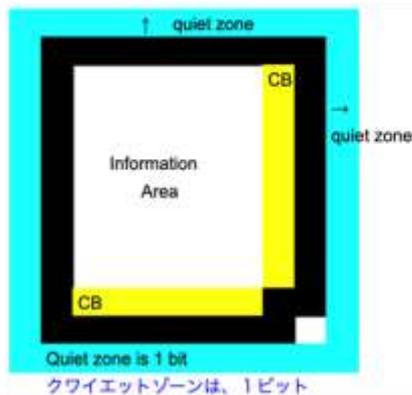
同じ13桁のコードを、AsCodeにするのと、QRコード(※)にするのとでの対比



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

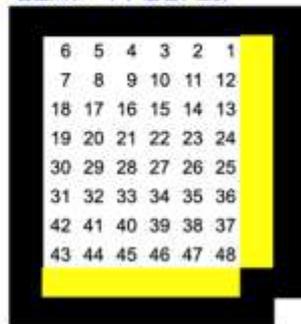
これだけの画像の「粗さ」で表現できるから、  
スマートフォンのカメラで読みやすい  
(カメラが認識しやすいコード)

## ■ チェックビット仕様

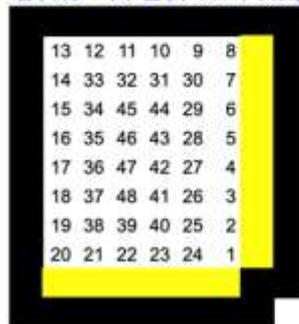


## ■ 複雑化の仕様

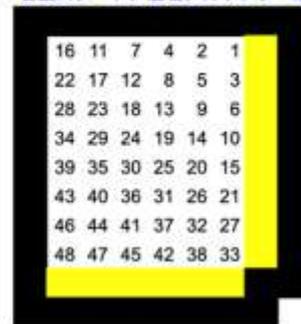
右上スタート、左右、2順



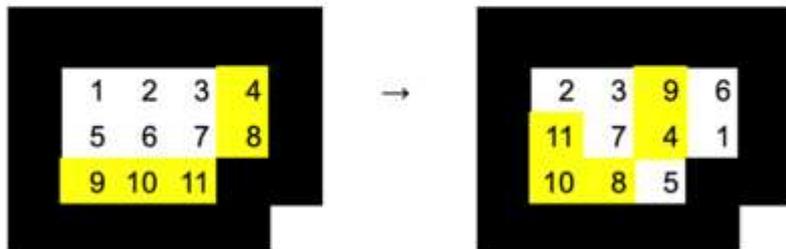
右下スタート、上下、スパイラル順



右上スタート、左右、カウンター順

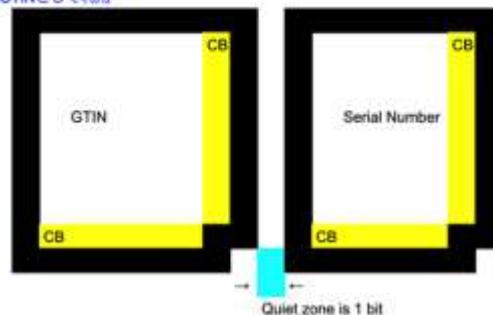


## ■ 暗号化の仕様



## ■ ペア利用の仕様

SGTINとして利用



- ・ 医療器具の個体管理
- ・ 図書館での本探し
- ・ 入退場管理
- ・ 物流での利用
- ・ スーパーマーケットなどでも



# 9：新事業

## 平面リニアモーターでの 自動搬送の取り組み

## リニアモーター技術を活用した搬送システム HAKOBU



商品名：AsReader HAKOBU（アズリーダーハコブ）

**商品の概要：**リニアモーターを備えたパネル状の「基盤部」と荷物などの物品を搬送するための「トレイ部」とで構成されます。コントローラは、基盤部に配置したそれぞれのコイルを制御することによりトレイ部を稼働させます。

**基盤部の特徴：**リニアモーターを組み込んだ基盤部は、臨機応変に組み立てて設置が可能のように「タイル状」として提供を予定。搬送するためのトレイは電源などをもたないため充電の必要性なども全くなく縦横に加え回転運動をすることが特徴であり、かつ複数を同時コントロールが可能です。

- 1 : バーコードやQRなどを読み取るハンディをモバイル化へ
- 2 : RFIDなどの電波機器を用いた業務効率化
- 3 : スマートフォンを用いた画像認識などの応用利用
- 4 : これら技術を用いた業務用パッケージと、受託開発
- 5 : 新事業、顔認証技術を用いた端末
- 6 : 新事業、Androidでの大型立体デジタルショーケース
- 7 : 新事業、人追跡技術などに特化したAIカメラ
- 8 : 新事業、新しい二次元コード、AsCodeでの業務効率化
- 9 : 新事業、平面リニアモーターでの自動搬送の取り組み

## **第二部：第19期（2025年8月期）第3四半期業績報告**

## (1) エグゼクティブサマリー

---

## 2025年8月期 第3四半期業績

売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	純資産	自己資本比率
<b>1,304</b> 百万円	<b>-46</b> 百万円	<b>-62</b> 百万円	<b>-66</b> 百万円	<b>1,857</b> 百万円	<b>64.3</b> %
( 前年同期比 <b>+17.8%</b> ) ( 前年同期 <b>-238</b> 百万円 )	( 前年同期 <b>-192</b> 百万円 )	( 前年同期 <b>-371</b> 百万円 )	( 前期末 <b>1,539</b> 百万円 )	( 前期末 <b>57.9%</b> )	

■AsReader事業の売上高は、日本国内973百万円（前年同期比+15.8%）、米国111百万円（前年同期比+108.4%）。前年同期比で増収となりました。  
 ■システムインテグレーション事業の売上高は、204百万円（前年同期比1.6%増）となり、前年同期比で増収となりました。  
 ■その結果、前年同期比では日本国内・米国の両市場において増収・増益を達成。日本国内は黒字化を達成し業績は回復傾向にあるものの、売上高1,304百万円（前年同期比17.8%増）、営業損失46百万円（前年同期238百万円の営業損失）の結果となりました。  
 ■2025年5月14日に新株予約権の権利行使、110百万円の払い込みをいただいております。  
 この結果、前期末比で純資産が318百万円増加、自己資本比率が6.4%改善。

### 主要な数値情報：地域別売上高

日本	アメリカ	その他
<b>1,177</b> 百万円	<b>111</b> 百万円	<b>6</b> 百万円
( 前年同期比 <b>+14.3%</b> ) ( 前年同期比 <b>+108.4%</b> )	( 前年同期比 <b>-61.2%</b> )	

■日本市場では前年同期比+14.3%の増収、米国市場では前年同期比+108.4%の増収を達成し、両市場とも増収・増益を実現しました。  
 ■当第3四半期累計期間においては、日本および米国の両市場で前年同期比の増収増益を達成しました。特に日本市場では黒字転換を果たし、着実な回復基調を示しています。  
 また、米国子会社であるAsReader, Inc.においては、大型案件の受注に向け商談を進めております。引き続き、米国市場における売上・利益のさらなる拡大を目指し、営業活動を推進してまいります。

### 2025年8月期 通期業績見通し

売上高	営業利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
<b>2,200</b> 百万円	<b>50</b> 百万円	<b>15</b> 百万円
( 当初計画比 <b>-19.1%</b> ) ( 当初計画比 <b>-77.7%</b> )	( 当初計画比 <b>-85.0%</b> )	

■第3四半期累計期間における業績は、売上高1,304百万円、営業損失46百万円となりました。  
 ■米国子会社における販売活動の遅れや先行投資の継続が影響した一方で、国内市場においては堅調な需要が継続しており、新製品の販売や月額課金型サービスの拡販も進展しております。  
 ■第4四半期においては、既存顧客との取引拡大やコスト管理の徹底を通じて収益改善を図り、通期業績目標の達成に向けて全社を挙げて取り組んでまいります。

## **(2) 第3四半期の業績**

---

## 2025年8月期 第3四半期業績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
第3四半期実績	<b>1,304</b> 百万円	<b>-46</b> 百万円	<b>-62</b> 百万円	<b>-66</b> 百万円
前年同期実績	<b>1,107</b> 百万円	<b>-238</b> 百万円	<b>-192</b> 百万円	<b>-371</b> 百万円
	( 前年同期比 <b>+17.8%</b> )	( 前年同期から <b>+192</b> 百万円 )	( 前年同期から <b>+130</b> 百万円 )	( 前年同期から <b>+305</b> 百万円 )

## ■前年同期実績では増収増益

AsReader事業は日本市場において973百万円（前年同期比15.8%増）、米国市場において111百万円（前年同期比108.4%増）。日本、米国の両市場において前年同期比で増収となりました。

システムインテグレーション事業は204百万円（前年同期比1.6%増）と前年同期比で増収となりました。

この結果、前年同期比で売上高17.8%の増収、営業利益は192百万円の増益。前年同期比では増収増益の結果となりました。

第4四半期においては、既存顧客との取引拡大やコスト管理の徹底を通じて収益改善を図り、通期業績目標の達成に向けて全社を挙げて取り組んでまいります。

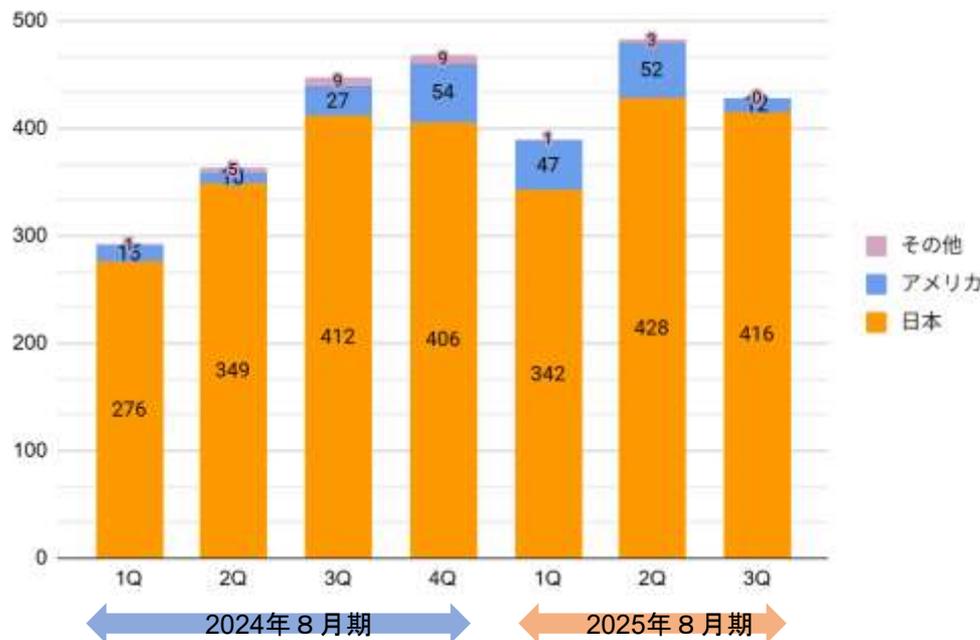
### 地域別の業績推移 ー売上高ー

■2025年8月期第3四半期累計で1,304百万円（前年同期比17.8%増収）

日本 1,177百万円（前年同期比 14.3%増収）

アメリカ 111百万円（前年同期比108.4%増収）

その他 6百万円（前年同期比 61.2%減収）



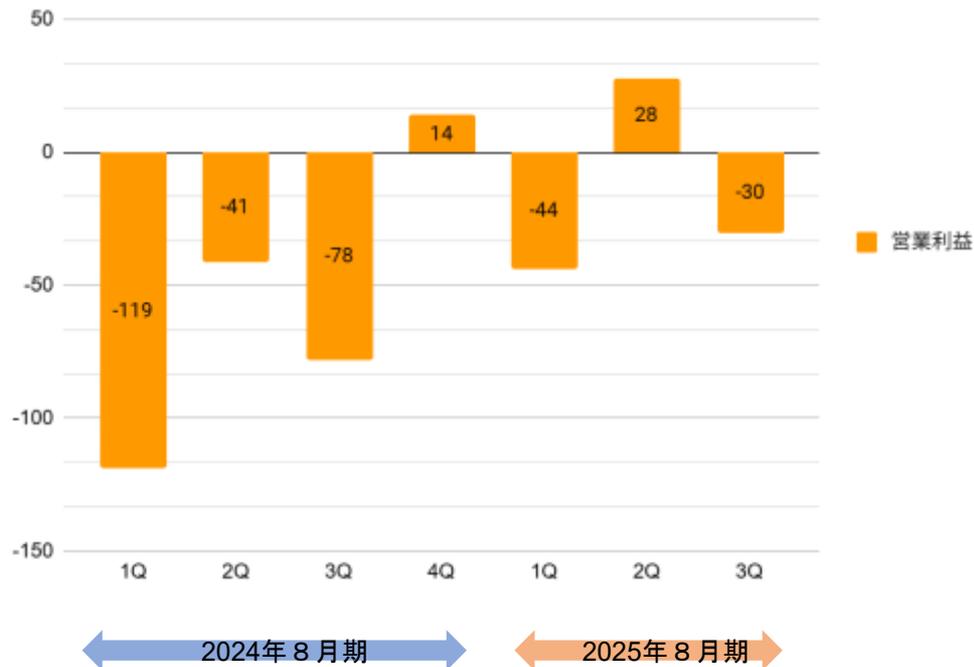
■当第3四半期累計期間においては、日本および米国の両市場で前年同期比の増収増益を達成しました。特に日本市場では黒字転換を果たし、着実な回復基調を示しています。

また、米国子会社であるAsReader, Inc.においては、大型案件の受注に向け商談を進めております。引き続き、米国市場における売上・利益のさらなる拡大を目指し、営業活動を推進してまいります。

## 業績推移 — 営業利益 —

■2025年8月期第3四半期累計で▲46百万円（前年同期▲238百万円）

四半期累計期間では営業損失が続いておりますが、2024年8月期第4四半期会計期間と2025年8月期第2四半期会計期間では営業利益を計上。



### ■売上総利益率

前年同期28.6%に対して39.0%と約10%の改善。前年同期と比較して商品評価損の計上が少なかったことが主な改善要因となります。

### ■販管費

前年同期と比較して646千円の増加となりました。

### ■総括

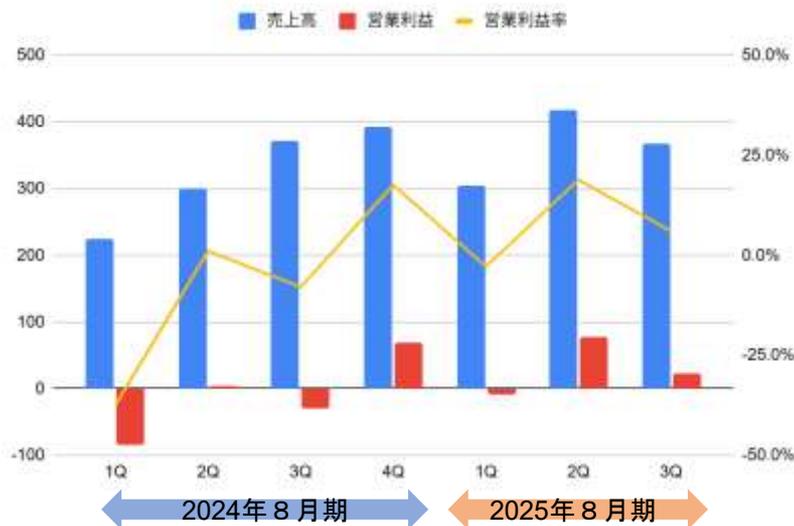
2025年8月期第3四半期累計で営業損失46百万円（前年同期は238百万円の営業損失）と192百万円の改善となりました。

# セグメント別の業績推移 —売上高・セグメント利益—

### AsReader事業

AsReader事業は、国内向けでは、自動販売機業界、製造業界、卸売・小売業界、医療業界への販売が順調に進捗しました。一方で海外向けでは、飲料メーカーへの追加納入がありました。販売が計画より遅延している案件が発生しております。

また、顔認証技術をはじめとした新商品開発に関する費用、顔認証レジの実証店舗運営に関する費用は継続して発生しております。以上により、前年同期に比べ売上高は増加、セグメント利益を確保する結果となりました。



### システムインテグレーション事業

システムインテグレーション事業は、物流業界向け、小売業界向け、医療業界向けなどのシステム開発の納入、製造業界、小売業界、食品業界、IT・通信業界のシステム開発受注がありました。また、前連結会計年度にリリースした期限管理アプリの販売が始まり、当中間期連結会計期間において受注がありました。一方で、一部案件において進捗の遅れの発生、不採算案件に関して受注損失引当金を計上しておりますが、概ね堅調に推移しました。以上により、前年同期に比べ売上高は微増、セグメント損失を計上する結果となりました。



### **(3) その他トピックス**

---

## EVO FUND様の新株予約権権利行使による資金調達

EVO FUND様に対して2024年9月17日に発行した新株予約権の一部について、2025年5月14日に第5回新株予約権200,000株の権利行使・払込が行われました。

この権利行使・払込により、資本金が55百万円、資本準備金が55百万円増加しております。  
2025年5月31日時点における新株予約権の未行使残は以下のとおりです。

	割当先	個数	株式の種類と数	1株当たり 行使価格	発行決議日	権利行使期限
第5回新株予約権	トリプルウィン	1,600個	普通株式 160,000株	550円	2024年8月30日	2027年9月17日
第6回新株予約権	EVO FUND トリプルウィン	2,000個	普通株式 200,000株	700円		
第7回新株予約権	EVO FUND トリプルウィン	1,000個	普通株式 100,000株	1,000円		

※ 第1回～第4回新株予約権は役員及び従業員を割当先としたストック・オプションになります。

※ 第5回新株予約権 EVO FUND様割当分は全て権利行使済。

※ 2025年5月31日時点の状況になります。

## 第三部：その他企業情報

---

## **(1) 直近のリリース情報**

2025年4月15日 ~ 2025年7月14日 発表分

## ■ Retail Technology Show (RTS25) に出展

2025年4月2日（水）から4月3日（木）まで、イギリスのロンドン、ExCel Londonで開催された年次展示会「Retail Technology Show (RTS25)」に、当社グループのアメリカ現地法人であるAsReader, Inc.が出展しました。

この展示会には、EU・英国をはじめ、米国、中東、アジア各国からも多数の来場者が訪れ、小売業界のCEOやマネージングディレクターをはじめ、オペレーション、マーケティング、EC、決済、IT、ロスプリベンション、カスタマーエクスペリエンスなど、各分野の責任者が一堂に会しました。



## ■ 次世代型飲食店「勝伝」始動

### — リニア搬送×AIで人手不足に挑む、革新の実験店舗 —

滋賀県栗東市に次世代型飲食店「勝伝」を2025年5月に開業しました。AI認識技術やリニアモーター搬送の実証を目的とした実験店舗で、昼はセルフうどん、夜は居酒屋として運営。人追跡AI・顔認証・セルフオーダーシステムなどを導入し、将来的には自動搬送との連携を見据えています。今後も飲食業界をはじめとする各業種に向け、認識技術を活用した省人化・自動化ソリューションの社会実装を推進してまいります。



## ■ 顔認証端末「AsReader GoMA」が クラウド勤怠システム「勤労の獅子」と連携開始！

顔認証端末「GoMA」とエス・エー・エス様のクラウド勤怠管理「勤労の獅子」との連携を開始しました。ICカード不要で高速かつ高精度な顔認証により不正打刻を防止し、業務効率とセキュリティを両立。エッジ処理によるプライバシー保護やリアルタイム性も確保し、多様な働き方に対応する勤怠管理のDXを推進します。アスタリスクは今後も現場課題に応える技術開発を通じ、新たな価値創出に取り組んでまいります。



## RFID Journal Live 2025にて世界初のソリューションを披露

アスタリスクの米国法人AsReader, Inc.は、世界最大級のRFID展示会「RFID Journal Live 2025」に出展し、バッテリーレス・スリム型RFIDリーダーや視認可能な2次元コード「AsCode」など、革新的な製品群を発信。自動車・物流・小売業界から高い関心を集めました。さらに「RecoHand」や「Reading TUB」などの実用的な現場DX製品も注目を浴び、ブランド認知も大きく向上。今後も“スマホで現場を変える”という思想のもと、世界に挑み続けます。



## ■ 業務用端末のレンタルサービスを開始

業務用バーコード・RFIDリーダー「AsReader」とスマートフォンのレンタルサービスを2025年6月より開始しました。短期利用や導入前検証などのニーズに応え、1週間から3ヶ月まで柔軟に利用可能。セットまたは端末単体での提供が選べ、物流・医療・小売など幅広い業種での活用を想定。今後は中長期利用向けのサブスク型プランも展開予定です。



AsReader & スマートフォン  
レンタルサービス

端末保証  
サポート有り  
(有料)

AsReaderを導入ご検討中の方

レンタル端末でお試しいただけます!!

The advertisement features a blue background with white and yellow text. On the right, there are two smartphones: one in a black rugged case displaying a data screen, and another displaying a home screen with the time 12:45 and weather 76°F. A gold seal with a crown icon is positioned above the phones.

## **(2) 直近の展示会出展予定**

---

#### 【国内】

- 国際モダンホスピタルショウ2025  
東京ビッグサイト 西展示棟  
2025年7月16日(水)～18日(金)  
<https://www.noma-hs.com/>
- 国際物流総合展2025  
東京ビッグサイト 東展示棟（野村不動産ブース内）  
2025年9月10日(水)～12日(金)  
<https://ie.logis-tech-tokyo.gr.jp/>
- 第27回自動認識総合展  
東京ビッグサイト 西展示棟  
2025年9月10日(水)～12日(金)  
<https://www.autoid-expo.com/tokyo/>
- リテールテックJAPAN  
東京ビッグサイト 東展示棟  
2026年3月3日(火)～6日(金)  
<https://messe.nikkei.co.jp/rt/>

#### 【海外】

- NRF 2026 Retail's Big Show (New York)  
2026年1月11日(日)～13日(火)  
<https://nrfbigshow.nrf.com/>

## 【お問い合わせに当たってのお願いとご注意事項】

- お問い合わせ内容によってはお答えできない場合もございます。
- 下記①～④に該当するご質問は、IRからの回答を差し控えておりますので、あらかじめご了承ください。
  - ①金融商品取引法第166条「重要事実」に該当する可能性のあるご質問  
(株価に関する対策、配当・株主還元に関する内容など)
  - ②非公開情報に関するご質問 (業績動向、将来予測・見通しなど)
  - ③株式市場の値動きに関するご質問 (株価動向、テクニカル分析、売買手口など)  
※当社株価の上下変動や当社が非開示の将来的な株価対策などに関し、個別にお答えすることは差し控えております。
  - ④誹謗中傷に該当するメッセージ (いわれのない悪口、根拠のない名誉棄損など)
- 当社からご回答としてお送りするメール (電話での回答含む) は、株主・投資家の皆様からお寄せいただいたお問い合わせなどに回答する目的で、個人宛てにお答えするものです。  
その内容の一部または全部を転載、二次利用することはご遠慮ください (SNSや、株式関連サイトの掲示板への書き込みなどもご遠慮ください)。
- 各種アンケート、営業目的 (売り込み目的) のお問い合わせなどにつきましては、お受けできませんのであらかじめご了承ください。

## 【本資料へのご意見・ご質問】

本説明会資料に関するご意見・ご質問、及び、その他 I R に関するご意見・ご質問は、「I R お問い合わせ」よりお問い合わせください。

## 【I R お問い合わせ】

(URL) [https://www.asx.co.jp/ir/other\\_info/inquiry/](https://www.asx.co.jp/ir/other_info/inquiry/)

当資料は、株式会社アスタリスクのコーポレートサイトに掲載いたします。

(URL) <https://www.asx.co.jp/ir/library/presentations/>